

長野県社保協ニュース <17-7>

2012年10月30日(火) 長野県社会保障推進協議会

<事務局>長野市高田 276-8 県労連会館 1階 TEL 026-223-1281・FAX 026-223-1291

<http://www7.ocn.ne.jp/~nsyaho/>

E-mail: naganosyahokyou1281@star.ocn.ne.jp

解散含みの臨時国会開会 (10/29)

野田内閣は、消費税増税実施を中止せよ！社会保障の大改悪を止めよ！論戦を尽し、国会を解散し、国民に信を問え！

10月25日 長野駅前 定例宣伝行動

8団体18名参加。消費税署名33筆(30分間)



↑ 25条マンと大型パネル

10月29日第181臨時国会が開会しました。会期は11月30日までの33日間です。年内にも解散・総選挙の可能性をはらむもとの総選挙の前哨戦とも言うべき重要な国会になります。

国会開会に先立って、10月25日長野駅前ですべて毎月実施している定例宣伝署名行動が8団体18名の参加で実施されました。

弁士の消費税廃止長野県各界連事務局長の竹内さんは「消費税増税は中止できます。総選挙で国民の意思を示しましょう」と訴えました。



↑ 増員署名を訴える医労連幹部

した。長野医療生協の原さんは「消費税増税は病院の経営にとって死活問題。経済的事由で受診を諦めざるを得ない患者さんの増大が心配」と切実な訴えをしました。長野県医労連の小林執行委員長は「医療現場は今でも人手不足で多忙。これ以上の医療・介護の改悪は許せない！医師・看護師・介護士を増やして欲しい！」と訴えました。30分間の宣伝行動でしたが、消費税実施中止署名が33筆、増員署名が6筆集まりました。

人間らしく生きられる社会保障の充実を！

いのち・生活・安全まもる10・17国民集会

4000名参加(長野県100名)で成功



医労連、民医連、保団連などで構成する実行委員会が主催した「いのち・生活・安全まもる10・17国民集会」が東京の日比谷野外音楽堂で開催されました。参加者は全体で4000名超。長野県からは、各団体・地域から約100名が参加しました。民医連加盟の事業所から参加した20歳代の職員は「医療の現場は、超多忙。医療従事者が足りない。これ以上の医療改悪は患者の命にも係る重大問題」と語っていました。

参加者は、隣の厚労省に向かって「いのちをまもれ！」のコールを挙げました。

長野県社保協は、長野県保険医協会、長野県医労連、長野県民医連の協力を得て、下記の政策チラシを作成しました。消費税増税と社会保障の大改悪。これを決めた国会で各政党・各議員はどんな態度をとってきたのか。国民の代表である議員に、私たち国民・県民の「声」が届いているのか。予想される総選挙で私たちは、何を判断材料で「選択」したらいいのか。私たちの味方は、誰なのか。こうした疑問にも答える内容のチラシです。各加盟団体・地域社保協では、職場で、地域で学習会の資料や宣伝資材として活用しましょう。



↑ 1面・4面（表面・裏面）



↑ 2面～3面（中面）

いい介護の日(11/11)を前に
介護なんでも無料電話相談

◆市内の者が介護が必要になったらどうすればいい？
 ◆介護保険の申請はどんな仕組み？
 ◆介護施設に入居するメリット、デメリットは？
 ◆介護の職種の違いは？

◆お住まいの地域で、介護している家族、介護施設で働いている方など、お悩みを相談します。お電話でも相談します。
 ケアマネージャー、ケアマネージャー、労働相談員などがご相談をお受けします。

相談日 **2012年11月8日(木)**
 午前10時～午後4時 県労連会館3階会議室
 ご相談電話番号 フリーダイヤル
0120-378-060

下記ファックス（有料）でもお受けします
 FAX 026-223-1291
長野県社会保険推進協議会
 長野市南原町2-1-1 長野県会館 3階 026-223-1291
 E-mail: support@shokai.jp

介護なんでも無料電話相談
11月8日(木)
10:00～16:00
長野市：県労連会館3階会議室
フリーダイヤル
0120-378-060

長野県社保協は、中央社保協の呼びかけに応じて、11月8日(木)に「介護なんでも無料電話相談」を実施します。この電話相談の企画は、11月11日「いい介護の日」にちなんで11日を前後して全国各地で開催される企画の一環として実施するものです。

各加盟団体・地域社保協は、患者・利用者や知り合いの方で「介護」で困っている方に知らせましょう。当日は、民医連・長厚労のSW、ケアマネ、介護福祉士など専門家が相談にのります。

自治体キャラバン行動 準備進む！

松本地区社保協は、10月5日松本市長に対して、「保健・医療・介護・福祉に関する要望書」を提出しました。提出した要望書には各分野にわたって48項目の要望事項が網羅されています。文書で回答を事前に頂き、11月上旬重点項目に沿った懇談を予定しています。